

2026年度 プロジェクト実施予定一覧 List of the Facilitation Training Programs in 2026

No.	プロジェクト	担当教員	単位数 (上限)	対象科目							
				博士前期						博士後期	
				社会工学(MPPS)				サービス工学(MSE)		社会工学(DPPS)	
				専門基礎科目		専門科目		専門科目		専門科目	専門科目
				W	SFRR	FTP	FTPP I, II	FTPP(SE)	FTP (SE)	FTP	FTPP III, IV
1	社会人学生向けプロジェクト	学位プログラムリーダー	2		○	○	○	○	○	○	○
2	早期修了博士コース向けプロジェクト	学位プログラムリーダー	2							○	○
3	DDP学生向けプロジェクト	学位プログラムリーダー	2		○	○	○	○	○	○	○
4	国際会議における発表2026	学位プログラムリーダー	1	○			○	○			○
5	業界研究セミナー	学位プログラムリーダー	1	○			○	○			○
6	戦略行動システム演習の支援活動	上市 秀雄	1				○	○			○
7	消費者心理分析の支援活動	上市 秀雄	1				○	○			○
8	高大連携プロジェクト 地域の問題を最適化する TAプログラム	吉瀬章子, 繁野麻衣子, 八森正泰, 高野祐一, 大澤義明(麗澤大学)	2	○	○	○	○	○	○	○	○
9	高大連携プロジェクト 地域の問題を最適化する TFプログラム(TAの総括)	吉瀬章子, 繁野麻衣子, 八森正泰, 高野祐一, 大澤義明(麗澤大学)	2	○	○	○	○	○	○	○	○
10	社会課題の解決に資するコミュニティガーデンの計画と実践	雨宮 護	1				○	○			○
11	国際交流ワークショップA(ドイツで実施)	藤井さやか・有田智一	2	○	○	○	○	○	○	○	○
12	国際交流ワークショップB(日本で実施)	藤井さやか・有田智一	2	○	○	○	○	○	○	○	○
13	つくば市プロジェクト型共同研究実習	藤井さやか	2		○	○	○	○	○	○	○
14	まちづくりワークショップファシリテーター研修	藤井さやか・雨宮護	2		○	○	○			○	○
15	長野県地方創生まちづくり演習	藤井さやか	2		○	○	○			○	○
16	歴史的建造物の調査・評価から保存・活用へ9	藤川 昌樹	2	○	○	○	○		○	○	○
17	復興デザイン演習	浦田 淳司	2			○				○	
18	都市問題キュレーション実践	浦田 淳司	2			○			○	○	
19	石岡市地域連携プロジェクト2026	堤 盛人	2	○	○	○	○	○	○	○	○
20	潮来市地域連携プロジェクト2026	堤 盛人	2	○	○	○	○	○	○	○	○
21	北海道天塩町地域連携プロジェクト2026	堤 盛人	2	○	○	○	○	○	○	○	○
22	妙高市地域連携プロジェクト2026	堤 盛人	2	○	○	○	○	○	○	○	○
23	公民協働型都市開発プロジェクト提案ワークショップ	有田 智一	2	○		○	○	○	○	○	○
24	プレチニックの都市を読む——東欧三都市における共修型まちづくりPBL(多文化共修事業)	松原 康介	2	○		○					
25	アルジェリアの大地に学ぶ持続可能な観光開発 シーズン2(多文化共修事業)	松原 康介	2	○		○					
26	建築と都市で学ぶシルクロードの東西交流	松原 康介	2	○		○					

W: 社会工学ワークショップI, II Workshop in Policy and Planning Sciences I, II (1単位)

SFRR: 地域未来創生アクティブラーニングI, II, III Active Learning in Strategic Frontiers for Regional Revitalization I, II, III (2単位)

FTPP I, II: 社会工学ファシリテーター育成プレプログラムI, II Facilitation Training Pre-Program in Policy and Planning Sciences I, II (1単位)

FTPP(SE): サービス工学ファシリテーター育成プレプログラム Facilitation Training Pre-Program in Service Engineering (1単位)

FTP(SE): サービス工学ファシリテーター育成プログラム Facilitation Training Program in Service Engineering (2単位)

FTP: 社会工学ファシリテーター育成プログラムI, II Facilitation Training Program in Policy and Planning Sciences I, II (2単位)

FTPP III, IV: 社会工学ファシリテーター育成プレプログラムIII, IV Facilitation Training Pre-Program in Policy and Planning Sciences III, IV (1単位)

ワークショップ／ファシリテーター育成関連科目 計画書

2026 年 4 月 1 日

担 当 教 員	社会工学学位プログラムリーダー、サービス工学学位プログラムリーダー		
対 象 科 目	M P P S	専 門 基 礎	☐ 社会工学学位 P (博士前期課程、専門基礎科目) (W) : 社会工学ワークショップ I (1 単位) 社会工学ワークショップ II (1 単位) ☒ 社会工学学位 P (博士前期課程、専門基礎科目) (SFRR) : 地域未来創生アクティブラーニング I (2 単位) 地域未来創生アクティブラーニング II (2 単位) 地域未来創生アクティブラーニング III (2 単位)
		専 門	☒ 社会工学学位 P (博士前期課程、専門科目) (FTP) : 社会工学ファシリテーター育成プログラム I (2 単位) 社会工学ファシリテーター育成プログラム II (2 単位) ☒ 社会工学学位 P (博士前期課程、専門科目) (FTPP I・II) : 社会工学ファシリテーター育成 プレプログラム I (1 単位) 社会工学ファシリテーター育成 プレプログラム II (1 単位)
	M S E	専 門	☒ サービス工学学位 P (博士前期課程、専門科目) (FTPP(SE)) : サービス工学ファシリテーター育成 プレプログラム (1 単位) ☒ サービス工学学位 P (博士前期課程、専門科目) (FTP(SE)) : サービス工学ファシリテーター育成プログラム (2 単位)
	D P P S	専 門	☒ 社会工学学位 P (博士後期課程、専門科目) (FTP) : 社会工学ファシリテーター育成プログラム I (2 単位) 社会工学ファシリテーター育成プログラム II (2 単位) ☒ 社会工学学位 P (博士後期課程、専門科目) (FTPPⅢ・Ⅳ) : 社会工学ファシリテーター育成 プレプログラム III (1 単位) 社会工学ファシリテーター育成 プレプログラム IV (1 単位)
認 定 単 位 数	2 単位		
プ ロ ジ ェ ク ト	社会人学生向けプロジェクト		
実 施 期 間	年 月 日 () ～ 年 月 日 ()		
実 施 場 所			
活 動 内 容	有職者である学生が、自身の職場と社会工学やサービス工学との橋渡しを意識したファシリテーターとしての活動を行い、ファシリテーターの能力向上を図る。なお、年度内の活動のみが評価対象となる。		

活 動 時 間 数	30 日間 (120 時間)
参 加 可 能 人 数	人
説 明 会 日 時	年 月 日 () : ~ : 場所 :
備 考	有職者のみ可 活動申請書は以下の手続きによって有効となる。 (1) 希望者が指導教員に活動申請書を提出する。 (2) 指導教員が活動申請書に署名または記名捺印して学位プログラム事務室へ提出する。指導教員と学位プログラムリーダーが必要に応じて協議する。 (3) 学位プログラムリーダーが活動申請書を承認する。 活動報告書は以下の手続きによって有効となる。 (1) 履修者が指導教員に活動報告書を提出する。 (2) 指導教員が活動報告書に必要事項を記入し、署名または記名捺印して学位プログラム事務室へ提出する。指導教員と学位プログラムリーダーが必要に応じて協議する。 (3) 学位プログラムリーダーが活動報告書を承認する。

(様式 WF-4-1)

ワークショップ／ファシリテーター育成関連科目 計画書

2026 年 4 月 1 日

担 当 教 員	社会工学学位プログラムリーダー、サービス工学学位プログラムリーダー			
対 象 科 目	M P P S	専 門 基 礎	☐ 社会工学学位 P (博士前期課程、専門基礎科目) (W) : 社会工学ワークショップ I (1 単位) 社会工学ワークショップ II (1 単位)	
			☐ 社会工学学位 P (博士前期課程、専門基礎科目) (SFRR) : 地域未来創生アクティブラーニング I (2 単位) 地域未来創生アクティブラーニング II (2 単位) 地域未来創生アクティブラーニング III (2 単位)	
		専 門	☐ 社会工学学位 P (博士前期課程、専門科目) (FTP) : 社会工学ファシリテーター育成プログラム I (2 単位) 社会工学ファシリテーター育成プログラム II (2 単位)	
			☐ 社会工学学位 P (博士前期課程、専門科目) (FTPP I・II) : 社会工学ファシリテーター育成 プレプログラム I (1 単位) 社会工学ファシリテーター育成 プレプログラム II (1 単位)	
		M S E	専 門	☐ サービス工学学位 P (博士前期課程、専門科目) (FTPP(SE)) : サービス工学ファシリテーター育成 プレプログラム (1 単位)
				☐ サービス工学学位 P (博士前期課程、専門科目) (FTP(SE)) : サービス工学ファシリテーター育成プログラム (2 単位)
	D P P S	専 門	☒ 社会工学学位 P (博士後期課程、専門科目) (FTP) : 社会工学ファシリテーター育成プログラム I (2 単位) 社会工学ファシリテーター育成プログラム II (2 単位)	
			☒ 社会工学学位 P (博士後期課程、専門科目) (FTPPⅢ・Ⅳ) : 社会工学ファシリテーター育成 プレプログラム III (1 単位) 社会工学ファシリテーター育成 プレプログラム IV (1 単位)	
	認 定 単 位 数	2 単位		
	プ ロ ジ ェ ク ト	早期修了博士コース向けプロジェクト		
実 施 期 間	年 月 日 () ～ 年 月 日 ()			
実 施 場 所				
活 動 内 容	早期修了博士コースに在籍の学生が、社会人としてファシリテーターの能力向上を意識した活動を行い、達成を確認すると共に自身の問題点や改善点をみつける。			
活 動 時 間 数	30 日間 (120 時間)			

参加可能人数	人
説明会日時	年 月 日 () : ~ : 場所 :
備考	早期修了博士コース 2025 年度以前入学生のみ可 活動申請書は以下の手続きによって有効となる。 (1) 希望者が指導教員に活動申請書を提出する。 (2) 指導教員が活動申請書に署名または記名捺印して学位プログラム事務室へ提出する。指導教員と学位プログラムリーダーが必要に応じて協議する。 (3) 学位プログラムリーダーが活動申請書を承認する。 活動報告書は以下の手続きによって有効となる。 (1) 履修者が指導教員に活動報告書を提出する。 (2) 指導教員が活動報告書に必要事項を記入し、署名または記名捺印して学位プログラム事務室へ提出する。指導教員と学位プログラムリーダーが必要に応じて協議する。 (3) 学位プログラムリーダーが活動報告書を承認する。

ワークショップ／ファシリテーター育成関連科目 計画書

2026 年 4 月 1 日

担 当 教 員	社会工学学位プログラムリーダー、サービス工学学位プログラムリーダー		
対 象 科 目	M P P S	専 門 基 礎	☐ 社会工学学位 P（博士前期課程、専門基礎科目）（W）： 社会工学ワークショップ I（1 単位） 社会工学ワークショップ II（1 単位）
			☒ 社会工学学位 P（博士前期課程、専門基礎科目）（SFRR）： 地域未来創生アクティブラーニング I（2 単位） 地域未来創生アクティブラーニング II（2 単位） 地域未来創生アクティブラーニング III（2 単位）
		専 門	☒ 社会工学学位 P（博士前期課程、専門科目）（FTP）： 社会工学ファシリテーター育成プログラム I（2 単位） 社会工学ファシリテーター育成プログラム II（2 単位）
			☒ 社会工学学位 P（博士前期課程、専門科目）（FTPP I・II）： 社会工学ファシリテーター育成 プレプログラム I（1 単位） 社会工学ファシリテーター育成 プレプログラム II（1 単位）
	M S E	専 門	☒ サービス工学学位 P（博士前期課程、専門科目）（FTPP(SE)）： サービス工学ファシリテーター育成 プレプログラム（1 単位）
			☒ サービス工学学位 P（博士前期課程、専門科目）（FTP(SE)）： サービス工学ファシリテーター育成プログラム（2 単位）
	D P P S	専 門	☒ 社会工学学位 P（博士後期課程、専門科目）（FTP）： 社会工学ファシリテーター育成プログラム I（2 単位） 社会工学ファシリテーター育成プログラム II（2 単位）
			☒ 社会工学学位 P（博士後期課程、専門科目）（FTPPⅢ・Ⅳ）： 社会工学ファシリテーター育成 プレプログラム III（1 単位） 社会工学ファシリテーター育成 プレプログラム IV（1 単位）
認 定 単 位 数	2 単位		
プ ロ ジ ェ ク ト	DDP 学生向けプロジェクト		
実 施 期 間	年 月 日（ ） ～ 年 月 日（ ）		
実 施 場 所			
活 動 内 容	DDP 学生が 2 つの学位プログラムに所属する両研究室において研究の幅を広げ橋渡しを意識したファシリテーターとしての活動を行い、研究者としての人材育成能力の向上を図る。		
活 動 時 間 数	30 日間（120 時間）		

参加可能人数	人
説明会日時	年 月 日 () : ~ : 場所 :
備考	DDP（デュアルディグリープログラム）学生のみ可 活動申請書は以下の手続きによって有効となる。 (1) 希望者が指導教員に活動申請書を提出する。 (2) 指導教員が活動申請書に署名または記名捺印して学位プログラム事務室へ提出する。指導教員と学位プログラムリーダーが必要に応じて協議する。 (3) 学位プログラムリーダーが活動申請書を承認する。 活動報告書は以下の手続きによって有効となる。 (1) 履修者が指導教員に活動報告書を提出する。 (2) 指導教員が活動報告書に必要事項を記入し、署名または記名捺印して学位プログラム事務室へ提出する。指導教員と学位プログラムリーダーが必要に応じて協議する。 (3) 学位プログラムリーダーが活動報告書を承認する。

ワークショップ／ファシリテーター育成関連科目 計画書

2026 年 4 月 1 日

担 当 教 員	社会工学学位プログラムリーダー、サービス工学学位プログラムリーダー				
対 象 科 目	M P P S	専 門 基 礎	■	社会工学学位 P（博士前期課程、専門基礎科目）（W）： 社会工学ワークショップ I （1 単位） 社会工学ワークショップ II（1 単位）	
			□	社会工学学位 P（博士前期課程、専門基礎科目）（SFRR）： 地域未来創生アクティブラーニング I （2 単位） 地域未来創生アクティブラーニング II（2 単位） 地域未来創生アクティブラーニング III（2 単位）	
		専 門	□	社会工学学位 P（博士前期課程、専門科目）（FTP）： 社会工学ファシリテーター育成プログラム I（2 単位） 社会工学ファシリテーター育成プログラム II（2 単位）	
			■	社会工学学位 P（博士前期課程、専門科目）（FTPP I・II）： 社会工学ファシリテーター育成 プレ プログラム I（1 単位） 社会工学ファシリテーター育成 プレ プログラム II（1 単位）	
		M S E	専 門	■	サービス工学学位 P（博士前期課程、専門科目）（FTPP(SE)）： サービス工学ファシリテーター育成 プレ プログラム（1 単位）
				□	サービス工学学位 P（博士前期課程、専門科目）（FTP(SE)）： サービス工学ファシリテーター育成プログラム（2 単位）
	D P P S	専 門	□	社会工学学位 P（博士後期課程、専門科目）（FTP）： 社会工学ファシリテーター育成プログラム I（2 単位） 社会工学ファシリテーター育成プログラム II（2 単位）	
			■	社会工学学位 P（博士後期課程、専門科目）（FTPPⅢ・Ⅳ）： 社会工学ファシリテーター育成 プレ プログラム III（1 単位） 社会工学ファシリテーター育成 プレ プログラム IV（1 単位）	
	認 定 単 位 数	1 単位			
	プ ロ ジ ェ ク ト	国際会議における発表 2026			
実 施 期 間	年 月 日（ ） ～ 年 月 日（ ）				
実 施 場 所	各国際会議開催場所				
活 動 内 容	国際会議での発表を行う（オンラインも含む）。				
活 動 時 間 数	15 日間（60 時間）※発表論文・原稿の作成時間を含む				
参 加 可 能 人 数	制限なし				

説 明 会 日 時	年 月 日 () : ~ :
備 考	活動申請書は以下の手続きによって有効となる。 (1) 希望者が指導教員に活動申請書を提出する。 (2) 指導教員が活動申請書に署名または記名捺印して学位プログラム事務室へ提出する。指導教員と学位プログラムリーダーが必要に応じて協議する。 (3) 学位プログラムリーダーが活動申請書を承認する。 活動報告書は以下の手続きによって有効となる。 (1) 履修者が指導教員に活動報告書を提出する。発表者名が記載された国際会議のプログラム等を添付のこと。 (2) 指導教員が活動報告書に必要事項を記入し、署名または記名捺印して学位プログラム事務室へ提出する。発表者名が記載された国際会議のプログラム等を添付のこと。指導教員と学位プログラムリーダーが必要に応じて協議する。 (3) 学位プログラムリーダーが活動報告書を承認する。

ワークショップ／ファシリテーター育成関連科目 計画書

2026 年 3 月 30 日

担 当 教 員	学位プログラムリーダー				
対 象 科 目	M P P S	専 門 基 礎	■	社会工学学位 P（博士前期課程、専門基礎科目）（W）： 社会工学ワークショップ I （1 単位） 社会工学ワークショップ II （1 単位）	
			□	社会工学学位 P（博士前期課程、専門基礎科目）（SFRR）： 地域未来創生アクティブラーニング I （2 単位） 地域未来創生アクティブラーニング II （2 単位） 地域未来創生アクティブラーニング III （2 単位）	
		専 門	□	社会工学学位 P（博士前期課程、専門科目）（FTP）： 社会工学ファシリテーター育成プログラム I （2 単位） 社会工学ファシリテーター育成プログラム II （2 単位）	
			■	社会工学学位 P（博士前期課程、専門科目）（FTPP I・II）： 社会工学ファシリテーター育成 プレ プログラム I （1 単位） 社会工学ファシリテーター育成 プレ プログラム II （1 単位）	
		M S E	専 門	■	サービス工学学位 P（博士前期課程、専門科目）（FTPP(SE)）： サービス工学ファシリテーター育成 プレ プログラム （1 単位）
				□	サービス工学学位 P（博士前期課程、専門科目）（FTP(SE)）： サービス工学ファシリテーター育成プログラム （2 単位）
	D P P S	専 門	□	社会工学学位 P（博士後期課程、専門科目）（FTP）： 社会工学ファシリテーター育成プログラム I （2 単位） 社会工学ファシリテーター育成プログラム II （2 単位）	
			■	社会工学学位 P（博士後期課程、専門科目）（FTPPⅢ・Ⅳ）： 社会工学ファシリテーター育成 プレ プログラム III （1 単位） 社会工学ファシリテーター育成 プレ プログラム IV （1 単位）	
	認 定 単 位 数	1 単位			
	プ ロ ジ ェ ク ト	業界研究セミナー			
実 施 期 間	2026 年 9 月 24 日（木） ～ 年 9 月 25 日（金）				
実 施 場 所					
活 動 内 容	業界研究セミナー2026に参加して、自分のキャリアについて探求するとともに、参加企業・団体の担当者と話をして複数企業について学ぶ。				
活 動 時 間 数	2 日間（ 15 時間）				
参 加 可 能 人 数	制限なし				

説 明 会 日 時	年 月 日 (木) : ~ : 場所 :
備 考	説明会はありません。直接、業界研究セミナー2026に参加してください。 5企業以上の担当者と話をしたうえで、各企業の業界とその会社について調べた内容と面談をした印象を、1企業あたり A4 用紙 2 ページ程度にまとめた報告書を作成のこと。業界研究セミナーにおいて参加確認シートが配布される場合は、企業スペースで参加確認印を押してもらうこと。 質問はカリキュラム委員または飛田 (tobita.mikio.fm@u.tsukuba.ac.jp) まで。

ワークショップ／ファシリテーター育成関連科目 計画書

2026 年 3 月 6 日

担 当 教 員	上市 秀雄（うえいち ひでお）				
対 象 科 目	M P P S	専 門 基 礎	☐	社会工学学位 P（博士前期課程、専門基礎科目）（W）： 社会工学ワークショップ I （1 単位） 社会工学ワークショップ II （1 単位）	
			☐	社会工学学位 P（博士前期課程、専門基礎科目）（SFRR）： 地域未来創生アクティブラーニング I （2 単位） 地域未来創生アクティブラーニング II （2 単位） 地域未来創生アクティブラーニング III （2 単位）	
		専 門	☐	社会工学学位 P（博士前期課程、専門科目）（FTP）： 社会工学ファシリテーター育成プログラム I （2 単位） 社会工学ファシリテーター育成プログラム II （2 単位）	
			☒	社会工学学位 P（博士前期課程、専門科目）（FTPP I・II）： 社会工学ファシリテーター育成 プレ プログラム I （1 単位） 社会工学ファシリテーター育成 プレ プログラム II （1 単位）	
		M S E	専 門	☒	サービス工学学位 P（博士前期課程、専門科目）（FTPP(SE)）： サービス工学ファシリテーター育成 プレ プログラム （1 単位）
				☐	サービス工学学位 P（博士前期課程、専門科目）（FTP(SE)）： サービス工学ファシリテーター育成プログラム （2 単位）
	D P P S	専 門	☐	社会工学学位 P（博士後期課程、専門科目）（FTP）： 社会工学ファシリテーター育成プログラム I （2 単位） 社会工学ファシリテーター育成プログラム II （2 単位）	
			☒	社会工学学位 P（博士後期課程、専門科目）（FTPPⅢ・Ⅳ）： 社会工学ファシリテーター育成 プレ プログラム III （1 単位） 社会工学ファシリテーター育成 プレ プログラム IV （1 単位）	
	認 定 単 位 数	1 単位			
	プ ロ ジ ェ ク ト	戦略行動システム演習の支援活動			
実 施 期 間	2026 年 4 月 14 日（火） ～ 2026 年 6 月 23 日（火）				
実 施 場 所	3C102、3C114				
活 動 内 容	社会工学類開設科目「戦略行動システム演習」において TA をつとめ、各受講生 に対して、課題の立案、データ解析、発表資料作成等の支援を行う。				
活 動 時 間 数	10 日間（45 時間）				
参 加 可 能 人 数	若干名				

説 明 会 日 時	2026 年 4 月 14 日 (火) 8:30 ～ 8:40 場所： 3A312
備 考	本プログラム履修希望者は 4 月 10 日 (金) 17:00 までにメール (ueichi@sk.tsukuba.ac.jp) で連絡すること。 Microsoft Teams を利用できるようにしておくこと。 初回授業開始前に活動内容等について説明します。 過去に「戦略行動システム演習」を受講した人、調査・実験、データ分析 (SPSS など) に詳しい人などを優先します。

ワークショップ／ファシリテーター育成関連科目 計画書

2026 年 3 月 6 日

担 当 教 員	上市 秀雄（うえいち ひでお）				
対 象 科 目	M P P S	専 門 基 礎	☐	社会工学学位 P（博士前期課程、専門基礎科目）（W）： 社会工学ワークショップ I （1 単位） 社会工学ワークショップ II （1 単位）	
			☐	社会工学学位 P（博士前期課程、専門基礎科目）（SFRR）： 地域未来創生アクティブラーニング I （2 単位） 地域未来創生アクティブラーニング II （2 単位） 地域未来創生アクティブラーニング III （2 単位）	
		専 門	☐	社会工学学位 P（博士前期課程、専門科目）（FTP）： 社会工学ファシリテーター育成プログラム I （2 単位） 社会工学ファシリテーター育成プログラム II （2 単位）	
			☒	社会工学学位 P（博士前期課程、専門科目）（FTPP I・II）： 社会工学ファシリテーター育成 プレ プログラム I （1 単位） 社会工学ファシリテーター育成 プレ プログラム II （1 単位）	
		M S E	専 門	☒	サービス工学学位 P（博士前期課程、専門科目）（FTPP(SE)）： サービス工学ファシリテーター育成 プレ プログラム （1 単位）
				☐	サービス工学学位 P（博士前期課程、専門科目）（FTP(SE)）： サービス工学ファシリテーター育成プログラム （2 単位）
	D P P S	専 門	☐	社会工学学位 P（博士後期課程、専門科目）（FTP）： 社会工学ファシリテーター育成プログラム I （2 単位） 社会工学ファシリテーター育成プログラム II （2 単位）	
			☒	社会工学学位 P（博士後期課程、専門科目）（FTPPⅢ・Ⅳ）： 社会工学ファシリテーター育成 プレ プログラム III （1 単位） 社会工学ファシリテーター育成 プレ プログラム IV （1 単位）	
	認 定 単 位 数	1 単位			
	プ ロ ジ ェ ク ト	消費者心理分析の支援活動			
実 施 期 間	2026 年 4 月 20 日（月） ～ 2026 年 6 月 29 日（月）				
実 施 場 所	3C201				
活 動 内 容	サービス工学学位プログラム関連科目「消費者心理分析」において、TA として各受講生に対して、課題の立案、データ解析、発表資料作成、プレゼン指導等の支援を行う。				
活 動 時 間 数	10 日間（45 時間）				

参加可能人数	若干名
説明会日時	2026年4月20日（月）12:00 ～ 12:15 場所： 3C201
備考	本プログラム履修希望者は4月10日（金）17:00までにメール（ueichi@sk.tsukuba.ac.jp）で連絡すること。 Microsoft Teams を利用できるようにしておくこと。 初回授業開始前に活動内容等について説明します。 過去に「消費者心理分析」を受講した人、調査・実験、データ分析（SPSS など）に詳しい人などを優先します。

ワークショップ／ファシリテーター育成関連科目 計画書

2026 年 3 月 15 日

担 当 教 員	吉瀬章子, 繁野麻衣子, 八森正泰, 高野祐一, 大澤義明 (麗澤大学)			
対 象 科 目	M P P S	専 門 基 礎	■ 社会工学学位 P (博士前期課程、専門基礎科目) (W) : 社会工学ワークショップ I (1 単位) 社会工学ワークショップ II (1 単位)	
			■ 社会工学学位 P (博士前期課程、専門基礎科目) (SFRR) : 地域未来創生アクティブラーニング I (2 単位) 地域未来創生アクティブラーニング II (2 単位) 地域未来創生アクティブラーニング III (2 単位)	
		専 門	■ 社会工学学位 P (博士前期課程、専門科目) (FTP) : 社会工学ファシリテーター育成プログラム I (2 単位) 社会工学ファシリテーター育成プログラム II (2 単位)	
			■ 社会工学学位 P (博士前期課程、専門科目) (FTPP I・II) : 社会工学ファシリテーター育成 プレプログラム I (1 単位) 社会工学ファシリテーター育成 プレプログラム II (1 単位)	
		M S E	専 門	■ サービス工学学位 P (博士前期課程、専門科目) (FTPP(SE)) : サービス工学ファシリテーター育成 プレプログラム (1 単位)
				■ サービス工学学位 P (博士前期課程、専門科目) (FTP(SE)) : サービス工学ファシリテーター育成プログラム (2 単位)
	D P P S	専 門	■ 社会工学学位 P (博士後期課程、専門科目) (FTP) : 社会工学ファシリテーター育成プログラム I (2 単位) 社会工学ファシリテーター育成プログラム II (2 単位)	
			■ 社会工学学位 P (博士後期課程、専門科目) (FTPPⅢ・Ⅳ) : 社会工学ファシリテーター育成 プレプログラム III (1 単位) 社会工学ファシリテーター育成 プレプログラム IV (1 単位)	
	認 定 単 位 数	2 単位		
	プ ロ ジ ェ ク ト	高大連携プロジェクト 地域の問題を最適化する TA プログラム		
実 施 期 間	2026 年 7 月 3 日 (金) ～ 2026 年 11 月 27 日 (金)			
実 施 場 所	筑波大学、連携先高校、オンライン			
活 動 内 容	高校生が問題発見した最適化問題に対して、最適化ソルバーを利用して問題解決に導き、社会で役立つ数学を教授する。 ● 7 月 3 日以降：高校生の提示する課題の検討 ● 7 月 24 日 (金) 12 時 30 分～ 高大連携モデル化ゼミ (オンライン)			

	8月5日（水） - 7日（金）：筑波大学の合宿にて，定式化，ソルバーの利用，発表資料作成などの指導 - 合宿後～10月：高校生からの質問に対応．必要に応じてオンラインあるいは高校に出向き指導 10月30日（金）（あるいは11月2日（月））： 高大連携シンポジウム（日程は上記のいずれかを予定） - 発表会終了後、「本文（テーマの主旨・モデル説明・結果考察）・プログラム・データ」の3点セットの提出をもって事業を終了する。
活 動 時 間 数	15 日間（ 100 時間）
参 加 可 能 人 数	20 人
説 明 会 日 時	2026年 6月 5日（金） 11:30 ～ 12:00 場所： オンライン Microsoft Teams 会議 https://teams.microsoft.com/meet/47635000743316?p=hdpH6fj1xbW4yquseJ 会議 ID: 476 350 007 433 16 パスコード: nv2qu6WB
備 考	

ワークショップ／ファシリテーター育成関連科目 計画書

2026 年 3 月 15 日

担 当 教 員	吉瀬章子, 繁野麻衣子, 八森正泰, 高野祐一, 大澤義明 (麗澤大学)				
対 象 科 目	M P P S	専 門 基 礎	■	社会工学学位 P (博士前期課程、専門基礎科目) (W) : 社会工学ワークショップ I (1 単位) 社会工学ワークショップ II (1 単位)	
			■	社会工学学位 P (博士前期課程、専門基礎科目) (SFRR) : 地域未来創生アクティブラーニング I (2 単位) 地域未来創生アクティブラーニング II (2 単位) 地域未来創生アクティブラーニング III (2 単位)	
		専 門	■	社会工学学位 P (博士前期課程、専門科目) (FTP) : 社会工学ファシリテーター育成プログラム I (2 単位) 社会工学ファシリテーター育成プログラム II (2 単位)	
			■	社会工学学位 P (博士前期課程、専門科目) (FTPP I・II) : 社会工学ファシリテーター育成 プレプログラム I (1 単位) 社会工学ファシリテーター育成 プレプログラム II (1 単位)	
		M S E	専 門	■	サービス工学学位 P (博士前期課程、専門科目) (FTPP(SE)) : サービス工学ファシリテーター育成 プレプログラム (1 単位)
				■	サービス工学学位 P (博士前期課程、専門科目) (FTP(SE)) : サービス工学ファシリテーター育成プログラム (2 単位)
	D P P S	専 門	■	社会工学学位 P (博士後期課程、専門科目) (FTP) : 社会工学ファシリテーター育成プログラム I (2 単位) 社会工学ファシリテーター育成プログラム II (2 単位)	
			■	社会工学学位 P (博士後期課程、専門科目) (FTPPⅢ・Ⅳ) : 社会工学ファシリテーター育成 プレプログラム III (1 単位) 社会工学ファシリテーター育成 プレプログラム IV (1 単位)	
	認 定 単 位 数	2 単位			
	プ ロ ジ ェ ク ト	高大連携プロジェクト 地域の問題を最適化する TF プログラム (TA の総括)			
実 施 期 間	2026 年 7 月 3 日 (金) ～ 2026 年 11 月 27 日 (金)				
実 施 場 所	筑波大学、連携先高校、オンライン				
活 動 内 容	高大連携プロジェクト 地域の問題を最適化する TA プログラムの TA の総括として、各チームの進捗を管理すると共に、合宿・発表会の準備・進行を指揮する. ・ 7 月 3 日以降：各チームの課題内容の検討、アドバイス、検討会の準備				

	8月5日（水） - 7日（金）： 筑波大学の合宿での各チームの進捗の管理、会計、総務 - 合宿後～10月：各チームの進捗の確認、旅費等申請書類の確認 10月：各チームの進捗の管理、最終発表の構成、概要の説明 10月30日（金）（あるいは11月2日（月））： 高大連携シンポジウム（日程は上記のいずれかを予定） - 発表会終了後、各班からのデータサイエンスケースバンク登録用の「本文（テーマの主旨・モデル説明・結果考察）・プログラム・データ」の3点セットの提出の確認をもって事業を終了する。
活動時間数	15 日間（ 100 時間）
参加可能人数	5 人
説明会日時	2026年 6月 5日（金） 11:30 ～ 12:00 場所： オンライン Microsoft Teams 会議 https://teams.microsoft.com/meet/47635000743316?p=hdpH6fj1xbW4yquseJ 会議 ID: 476 350 007 433 16 パスコード: nv2qu6WB
備考	

ワークショップ／ファシリテーター育成関連科目 計画書

2026 年 3 月 9 日

担 当 教 員	雨宮 護				
対 象 科 目	M P P S	専 門 基 礎	☐	社会工学学位 P（博士前期課程、専門基礎科目）（W）： 社会工学ワークショップ I （1 単位） 社会工学ワークショップ II （1 単位）	
			☐	社会工学学位 P（博士前期課程、専門基礎科目）（SFRR）： 地域未来創生アクティブラーニング I （2 単位） 地域未来創生アクティブラーニング II （2 単位） 地域未来創生アクティブラーニング III （2 単位）	
		専 門	☐	社会工学学位 P（博士前期課程、専門科目）（FTP）： 社会工学ファシリテーター育成プログラム I （2 単位） 社会工学ファシリテーター育成プログラム II （2 単位）	
			☒	社会工学学位 P（博士前期課程、専門科目）（FTPP I・II）： 社会工学ファシリテーター育成 プレ プログラム I （1 単位） 社会工学ファシリテーター育成 プレ プログラム II （1 単位）	
		M S E	専 門	☒	サービス工学学位 P（博士前期課程、専門科目）（FTPP(SE)）： サービス工学ファシリテーター育成 プレ プログラム （1 単位）
				☐	サービス工学学位 P（博士前期課程、専門科目）（FTP(SE)）： サービス工学ファシリテーター育成プログラム （2 単位）
	D P P S	専 門	☐	社会工学学位 P（博士後期課程、専門科目）（FTP）： 社会工学ファシリテーター育成プログラム I （2 単位） 社会工学ファシリテーター育成プログラム II （2 単位）	
			☒	社会工学学位 P（博士後期課程、専門科目）（FTPPⅢ・Ⅳ）： 社会工学ファシリテーター育成 プレ プログラム III （1 単位） 社会工学ファシリテーター育成 プレ プログラム IV （1 単位）	
	認 定 単 位 数	1 単位			
	プ ロ ジ ェ ク ト	社会課題の解決に資するコミュニティガーデンの計画と実践			
実 施 期 間	2026 年 4 月 14 日（火） ～ 2026 年 12 月 24 日（木曜）（随時）				
実 施 場 所	筑波大学内のコミュニティガーデン「ミューズガーデン」				
活 動 内 容	筑波大学内のコミュニティガーデン「ミューズガーデン」において，社会課題の解決を意図した緑地空間の計画，設計，運営を行う．過年度は，多文化共生や学生の居場所形成，健康促進をテーマに活動を行ってきたが，テーマは毎年検討する．社工学生に加え，芸術の学生とも協働しながら活動することで，多				

	様な主体と対話しながら良好な公共空間を創出するファシリテーションを現場ベースで学ぶとともに， 1 分の 1 縮尺でのオープンスペース設計を通じて，スケール感覚を養う．
活 動 時 間 数	通年不定期（通年で累積 900 分以上の作業に参加する）
参 加 可 能 人 数	制限なし
説 明 会 日 時	履修希望者と日程調整のうえ決定（4 月中のなるべく早い時期を予定）
備 考	履修希望者は，4 月 12 日（日）いっぱいまでに，雨宮 (amemiya@sk.tsukuba.ac.jp) までメールでご連絡ください．

ワークショップ／ファシリテーター育成関連科目 計画書

2026 年 3 月 12 日

担 当 教 員	藤井さやか・有田智一				
対 象 科 目	M P P S	専 門 基 礎	☒	社会工学学位 P（博士前期課程、専門基礎科目）（W）： 社会工学ワークショップ I （1 単位） 社会工学ワークショップ II （1 単位）	
			☒	社会工学学位 P（博士前期課程、専門基礎科目）（SFRR）： 地域未来創生アクティブラーニング I （2 単位） 地域未来創生アクティブラーニング II （2 単位） 地域未来創生アクティブラーニング III （2 単位）	
		専 門	☒	社会工学学位 P（博士前期課程、専門科目）（FTP）： 社会工学ファシリテーター育成プログラム I （2 単位） 社会工学ファシリテーター育成プログラム II （2 単位）	
			☒	社会工学学位 P（博士前期課程、専門科目）（FTPP I ・ II）： 社会工学ファシリテーター育成 プレ プログラム I （1 単位） 社会工学ファシリテーター育成 プレ プログラム II （1 単位）	
		M S E	専 門	☒	サービス工学学位 P（博士前期課程、専門科目）（FTPP(SE)）： サービス工学ファシリテーター育成 プレ プログラム （1 単位）
				☒	サービス工学学位 P（博士前期課程、専門科目）（FTP(SE)）： サービス工学ファシリテーター育成プログラム （2 単位）
	D P P S	専 門	☒	社会工学学位 P（博士後期課程、専門科目）（FTP）： 社会工学ファシリテーター育成プログラム I （2 単位） 社会工学ファシリテーター育成プログラム II （2 単位）	
			☒	社会工学学位 P（博士後期課程、専門科目）（FTPPⅢ・Ⅳ）： 社会工学ファシリテーター育成 プレ プログラム III （1 単位） 社会工学ファシリテーター育成 プレ プログラム IV （1 単位）	
	認 定 単 位 数	2 単位			
	プ ロ ジ ェ ク ト	国際交流ワークショップ A（ドイツで実施）			
実 施 期 間	・ 事前準備：2026 年 4 月～7 月 ・ 現地での WS：2026 年 7 月 27 日(月)～2026 年 7 月 31 日(金) ・ 活動報告書作成：2026 年 9 月～12 月				
実 施 場 所	ドイツ・ボーフム大学及びルール地域の都市開発事例				
活 動 内 容	国際的文脈における都市・地域再生政策に関する理解を深化させるとともに、英語によるプレゼンテーション・ファシリテーション能力の向上を目的として、ポ				

	ーフム大学（ドイツ）の Uta Hohn 教授と大学院生とともに、ルール地域のイノベーションプロジェクトの現地視察、現場の担当者との討議、学生との協働によるワークショップを実施する。渡航前にはドイツの都市計画や事例に関する事前準備、帰国後は活動報告書作成を行う。
活 動 時 間 数	30 日間（120 時間）
参 加 可 能 人 数	10-15 人
説 明 会 日 時	2026 年 4 月 8 日又は 9 日に実施予定 詳細は後日メーリングリストで通知する。
備 考	国際交流ワークショップ B（日本で実施）との同時履修を奨励する。 ドイツへの渡航費用は自己負担となる。

ワークショップ／ファシリテーター育成関連科目 計画書

2026 年 3 月 12 日

担 当 教 員	藤井さやか・有田智一				
対 象 科 目	M P P S	専 門 基 礎	☒	社会工学学位 P（博士前期課程、専門基礎科目）（W）： 社会工学ワークショップ I （1 単位） 社会工学ワークショップ II （1 単位）	
			☒	社会工学学位 P（博士前期課程、専門基礎科目）（SFRR）： 地域未来創生アクティブラーニング I （2 単位） 地域未来創生アクティブラーニング II （2 単位） 地域未来創生アクティブラーニング III （2 単位）	
		専 門	☒	社会工学学位 P（博士前期課程、専門科目）（FTP）： 社会工学ファシリテーター育成プログラム I （2 単位） 社会工学ファシリテーター育成プログラム II （2 単位）	
			☒	社会工学学位 P（博士前期課程、専門科目）（FTPP I ・ II）： 社会工学ファシリテーター育成 プレ プログラム I （1 単位） 社会工学ファシリテーター育成 プレ プログラム II （1 単位）	
		M S E	専 門	☒	サービス工学学位 P（博士前期課程、専門科目）（FTPP(SE)）： サービス工学ファシリテーター育成 プレ プログラム （1 単位）
				☒	サービス工学学位 P（博士前期課程、専門科目）（FTP(SE)）： サービス工学ファシリテーター育成プログラム （2 単位）
	D P P S	専 門	☒	社会工学学位 P（博士後期課程、専門科目）（FTP）： 社会工学ファシリテーター育成プログラム I （2 単位） 社会工学ファシリテーター育成プログラム II （2 単位）	
			☒	社会工学学位 P（博士後期課程、専門科目）（FTPPⅢ・Ⅳ）： 社会工学ファシリテーター育成 プレ プログラム III （1 単位） 社会工学ファシリテーター育成 プレ プログラム IV （1 単位）	
認 定 単 位 数	2 単位				
プ ロ ジ ェ ク ト	国際交流ワークショップ B（日本で実施）				
実 施 期 間	・ 事前準備：2026 年 4 月～7 月 ・ 現地での WS：2026 年 9 月 14 日(月)～2026 年 9 月 18 日(金) ・ 活動報告書作成：2026 年 9 月～12 月				
実 施 場 所	首都圏の都市開発事例				
活 動 内 容	国際的文脈における都市・地域再生政策に関する理解を深化させるとともに、英語によるプレゼンテーション・ファシリテーション能力の向上を目的として、ポ				

	ーフム大学（ドイツ）の Uta Hohn 教授と大学院生とともに、首都圏のイノベーションプロジェクトの現地視察、現場の担当者との討議、学生との協働によるワークショップを実施する。実施前には国内事例の学習及び担当地区の事前準備、帰国後は活動報告書作成を行う。
活 動 時 間 数	30 日間（120 時間）
参 加 可 能 人 数	10-15 人
説 明 会 日 時	2026 年 4 月 8 日又は 9 日に実施予定 詳細は後日メーリングリストで通知する。
備 考	国際交流ワークショップ A（ドイツで実施）との同時履修を奨励する。 国内移動費用は自己負担となる。

ワークショップ／ファシリテーター育成関連科目 計画書

2026 年 3 月 12 日

担 当 教 員	藤井さやか				
対 象 科 目	M P P S	専 門 基 礎	☐	社会工学学位 P（博士前期課程、専門基礎科目）（W）： 社会工学ワークショップ I （1 単位） 社会工学ワークショップ II （1 単位）	
			☒	社会工学学位 P（博士前期課程、専門基礎科目）（SFRR）： 地域未来創生アクティブラーニング I （2 単位） 地域未来創生アクティブラーニング II （2 単位） 地域未来創生アクティブラーニング III （2 単位）	
		専 門	☒	社会工学学位 P（博士前期課程、専門科目）（FTP）： 社会工学ファシリテーター育成プログラム I （2 単位） 社会工学ファシリテーター育成プログラム II （2 単位）	
			☒	社会工学学位 P（博士前期課程、専門科目）（FTPP I ・ II）： 社会工学ファシリテーター育成 プレ プログラム I （1 単位） 社会工学ファシリテーター育成 プレ プログラム II （1 単位）	
		M S E	専 門	☒	サービス工学学位 P（博士前期課程、専門科目）（FTPP(SE)）： サービス工学ファシリテーター育成 プレ プログラム （1 単位）
				☒	サービス工学学位 P（博士前期課程、専門科目）（FTP(SE)）： サービス工学ファシリテーター育成プログラム （2 単位）
	D P P S	専 門	☒	社会工学学位 P（博士後期課程、専門科目）（FTP）： 社会工学ファシリテーター育成プログラム I （2 単位） 社会工学ファシリテーター育成プログラム II （2 単位）	
			☒	社会工学学位 P（博士後期課程、専門科目）（FTPPⅢ・Ⅳ）： 社会工学ファシリテーター育成 プレ プログラム III （1 単位） 社会工学ファシリテーター育成 プレ プログラム IV （1 単位）	
	認 定 単 位 数	2 単位			
	プ ロ ジ ェ ク ト	つくば市プロジェクト型共同研究実習			
実 施 期 間	(仮) 2026 年 6 月 1 日（月）～2027 年 1 月 15 日（金） (具体的な実施期間はつくば市と調整中)				
実 施 場 所	つくば市役所及び筑波大学等（応談）				
活 動 内 容	つくば市政策イノベーション部が窓口となり、つくば市役所の実際の政策課題 に関して調査や検討が必要なテーマを対象に、担当職員と学生でチームを組んで 担当し、政策提案にまとめる。市役所内や市民・企業等との打ち合わせへの出				

	席、調査分析などを週 1 日又は週 2 日(半日)のペースで 4～6 ヶ月程度かけて行い、具体的な政策につながる検討・立案を行う。市長や副市長へのプレゼン、実際の政策への反映、修論テーマへと発展しているものも多い。 今年度のテーマ案は現在調整中のため、説明会で詳細を説明する。これまでのテーマは以下の通り。 ・ Tsukuba Startup Players～スタートアップで働くという選択肢を増やすためには～ ・ 障がい者就労支援試行事業における分身ロボット「OriHime」の庁舎内活用に関する検討 ・ 新しい市民意見収集の仕組みを提案する ・ これからの官民連携によるまちづくり推進のための行政の体制づくりに関する提案 ・ 電動自転車補助事業の効果検証と制度改善 ・ 周辺市街地でのスタートアップ拠点整備可能性の検討 ・ 「行かない窓口」の制度検討 ・ ふるさと納税を活用した関係人口創出提案 ・ 活用市民意見の集約におけるデジタルプラットフォームの活用 ・ 地方創生 SDGs 認証制度の導入検討 ・ 自治体における EBPM 推進の在り方の検討 ・ パーソナルモビリティシェアリングサービスに関する運用システムの設計 ・ 時代に合った新たな形態の公設墓地のあり方 ・ 安全で快適に道路を利用するための道路交通環境提供と地域のにぎわいを創出する「道の駅整備」の検討 ・ 大学・研究所の技術を活用した起業数を増やすための施策提案 ・ スマホ配布、スマホアドバイザーの制度設計 ・ 住民投票の制度設計、住民説明会の開催
活 動 時 間 数	合計 15 日間 (120 時間)
参 加 可 能 人 数	5 人程度
説 明 会 日 時	2026 年 5 月下旬を予定。詳細はメールにて周知する。
備 考	

ワークショップ／ファシリテーター育成関連科目 計画書

2026 年 3 月 12 日

担 当 教 員	藤井さやか・雨宮護				
対 象 科 目	M P P S	専 門 基 礎	☐	社会工学学位 P（博士前期課程、専門基礎科目）（W）： 社会工学ワークショップ I （1 単位） 社会工学ワークショップ II （1 単位）	
			☒	社会工学学位 P（博士前期課程、専門基礎科目）（SFRR）： 地域未来創生アクティブラーニング I （2 単位） 地域未来創生アクティブラーニング II （2 単位） 地域未来創生アクティブラーニング III （2 単位）	
		専 門	☒	社会工学学位 P（博士前期課程、専門科目）（FTP）： 社会工学ファシリテーター育成プログラム I （2 単位） 社会工学ファシリテーター育成プログラム II （2 単位）	
			☒	社会工学学位 P（博士前期課程、専門科目）（FTPP I・II）： 社会工学ファシリテーター育成 プレ プログラム I （1 単位） 社会工学ファシリテーター育成 プレ プログラム II （1 単位）	
		M S E	専 門	☐	サービス工学学位 P（博士前期課程、専門科目）（FTPP(SE)）： サービス工学ファシリテーター育成 プレ プログラム （1 単位）
				☐	サービス工学学位 P（博士前期課程、専門科目）（FTP(SE)）： サービス工学ファシリテーター育成プログラム （2 単位）
	D P P S	専 門	☒	社会工学学位 P（博士後期課程、専門科目）（FTP）： 社会工学ファシリテーター育成プログラム I （2 単位） 社会工学ファシリテーター育成プログラム II （2 単位）	
			☒	社会工学学位 P（博士後期課程、専門科目）（FTPPⅢ・Ⅳ）： 社会工学ファシリテーター育成 プレ プログラム III （1 単位） 社会工学ファシリテーター育成 プレ プログラム IV （1 単位）	
	認 定 単 位 数	2 単位			
	プ ロ ジ ェ ク ト	まちづくりワークショップファシリテーター研修			
実 施 期 間	2026 年 10 月 5 日（月）～2026 年 12 月 25 日（金）				
実 施 場 所	後日案内する（筑波大学内及びつくば市内又は近郊を予定）				
活 動 内 容	本プログラムはサービス工学学位プログラム開講「プレイスメイキング」で実施するまちづくりワークショップの企画・運営を通じた実践的なファシリテーション能力の育成と習得を目的とする。 本プログラム履修者は、秋 AB 学期月曜 3・4 限の「プレイスメイキング」へ出席し、現地見学、受講者との協働によるワークショップ企画・運営、ステークホ				

	ルダーや市民との意見交換、グループでの地区の課題抽出・調査・分析、まちづくり提案などを行う。プログラムの実施に際しては、地元企業や自治体と連携したワークショップの実施を予定している。
活 動 時 間 数	30 日間（120 時間）
参 加 可 能 人 数	10 人程度
説 明 会 日 時	後日、メーリングリスト等を通じて連絡する（9 月頃を予定）
備 考	「プレイスメイキング」を履修するサービス工学学位プログラムの学生は本プログラムの履修をできない。本プログラム履修者は「プレイスメイキング」の履修登録は行わないこと。詳細はメーリングリスト等での通知を確認のこと。

ワークショップ／ファシリテーター育成関連科目 計画書

2026 年 3 月 12 日

担 当 教 員	藤井さやか				
対 象 科 目	M P P S	専 門 基 礎	☐	社会工学学位 P（博士前期課程、専門基礎科目）（W）： 社会工学ワークショップ I （1 単位） 社会工学ワークショップ II （1 単位）	
			☒	社会工学学位 P（博士前期課程、専門基礎科目）（SFRR）： 地域未来創生アクティブラーニング I （2 単位） 地域未来創生アクティブラーニング II （2 単位） 地域未来創生アクティブラーニング III （2 単位）	
		専 門	☒	社会工学学位 P（博士前期課程、専門科目）（FTP）： 社会工学ファシリテーター育成プログラム I （2 単位） 社会工学ファシリテーター育成プログラム II （2 単位）	
			☒	社会工学学位 P（博士前期課程、専門科目）（FTPP I・II）： 社会工学ファシリテーター育成 プレ プログラム I （1 単位） 社会工学ファシリテーター育成 プレ プログラム II （1 単位）	
		M S E	専 門	☐	サービス工学学位 P（博士前期課程、専門科目）（FTPP(SE)）： サービス工学ファシリテーター育成 プレ プログラム （1 単位）
				☐	サービス工学学位 P（博士前期課程、専門科目）（FTP(SE)）： サービス工学ファシリテーター育成プログラム （2 単位）
	D P P S	専 門	☒	社会工学学位 P（博士後期課程、専門科目）（FTP）： 社会工学ファシリテーター育成プログラム I （2 単位） 社会工学ファシリテーター育成プログラム II （2 単位）	
			☒	社会工学学位 P（博士後期課程、専門科目）（FTPPⅢ・Ⅳ）： 社会工学ファシリテーター育成 プレ プログラム III （1 単位） 社会工学ファシリテーター育成 プレ プログラム IV （1 単位）	
	認 定 単 位 数	2 単位			
	プ ロ ジ ェ ク ト	長野県地方創生まちづくり演習			
実 施 期 間	（仮）2026 年 5 月 1 日（金）～2026 年 9 月 30 日（水）				
実 施 場 所	長野県天龍村及び南信地域				
活 動 内 容	本プログラムは長野県天龍村を中心とした南信地域を対象とする地方創生まちづくり演習への参加を通じて実践的なファシリテーション能力の育成と習得を目的とする。 プログラムは、東京大学工学系研究科都市工学専攻瀬田史彦先生・筑波大学客員教授岡田忠夫先生が中心となって企画・運営する都市工学輪講を母体とし、筑				

	波大学・三重大学・立命館大学・長野大学等の学生が参加する。テーマごとのグループに分かれ、対象地域のまちづくり課題解決に向けて、現地見学、受講者との協働によるワークショップ企画・運営、ステークホルダーや市民との意見交換、グループでの地区の課題抽出・調査・分析、まちづくり提案などを行う。現地での見学会、調査、提案発表への参加が必要となる。
活 動 時 間 数	30 日間（120 時間）
参 加 可 能 人 数	若干名
説 明 会 日 時	後日、メーリングリスト等を通じて連絡する（4 月中旬を予定）
備 考	プログラムの詳細はメール等を通じて通知する。

ワークショップ／ファシリテーター育成関連科目 計画書

2026 年 3 月 16 日

担 当 教 員	藤川 昌樹				
対 象 科 目	M P P S	専 門 基 礎	■	社会工学学位 P（博士前期課程、専門基礎科目）（W）： 社会工学ワークショップ I （1 単位） 社会工学ワークショップ II （1 単位）	
			■	社会工学学位 P（博士前期課程、専門基礎科目）（SFRR）： 地域未来創生アクティブラーニング I （2 単位） 地域未来創生アクティブラーニング II （2 単位） 地域未来創生アクティブラーニング III （2 単位）	
		専 門	■	社会工学学位 P（博士前期課程、専門科目）（FTP）： 社会工学ファシリテーター育成プログラム I （2 単位） 社会工学ファシリテーター育成プログラム II （2 単位）	
			■	社会工学学位 P（博士前期課程、専門科目）（FTPP I ・ II）： 社会工学ファシリテーター育成 プレ プログラム I （1 単位） 社会工学ファシリテーター育成 プレ プログラム II （1 単位）	
		M S E	専 門	□	サービス工学学位 P（博士前期課程、専門科目）（FTPP(SE)）： サービス工学ファシリテーター育成 プレ プログラム （1 単位）
				■	サービス工学学位 P（博士前期課程、専門科目）（FTP(SE)）： サービス工学ファシリテーター育成プログラム （2 単位）
	D P P S	専 門	■	社会工学学位 P（博士後期課程、専門科目）（FTP）： 社会工学ファシリテーター育成プログラム I （2 単位） 社会工学ファシリテーター育成プログラム II （2 単位）	
			■	社会工学学位 P（博士後期課程、専門科目）（FTPPⅢ・Ⅳ）： 社会工学ファシリテーター育成 プレ プログラム III （1 単位） 社会工学ファシリテーター育成 プレ プログラム IV （1 単位）	
認 定 単 位 数	2 単位				
プ ロ ジ ェ ク ト	歴史的建造物の調査・評価から保存・活用へ 9				
実 施 期 間	2026 年 5 月 11 日（月） ～ 2027 年 1 月 29 日（金）				
実 施 場 所					
活 動 内 容	歴史的資源の活用が都市計画の手法の中で重要な位置を占めるようになって久しい。特に歴史ある地方都市・村落でのその重要性は益々高くなっている。 本プログラムでは、桜川市・石岡市・かすみがうら市・美浦村等の町家・農家建築の歴史的建造物調査を実施するほか、保存活用案の作成及び再生作業（掃除等				

	も含む)を実施する。ファシリテータとして参加する院生は、他の院生の活動をファシリテートする。
活 動 時 間 数	30 日間 (120 時間)
参 加 可 能 人 数	9 人以内
説 明 会 日 時	2026 年 4 月 20 日 (月) 18:10 ~ 18:45 場所：オンラインで開催 (参加希望者は、fujikawa@sk.tsukuba.ac.jp まで連絡をください。Team「2026 歴史的建造物 WS」に登録します。)
備 考	

ワークショップ／ファシリテーター育成関連科目 計画書

2026 年 3 月 24 日

担 当 教 員	浦田 淳司				
対 象 科 目	M P P S	専 門 基 礎	☐	社会工学学位 P（博士前期課程、専門基礎科目）（W）： 社会工学ワークショップ I （1 単位） 社会工学ワークショップ II （1 単位）	
			☐	社会工学学位 P（博士前期課程、専門基礎科目）（SFRR）： 地域未来創生アクティブラーニング I （2 単位） 地域未来創生アクティブラーニング II （2 単位） 地域未来創生アクティブラーニング III （2 単位）	
		専 門	☒	社会工学学位 P（博士前期課程、専門科目）（FTP）： 社会工学ファシリテーター育成プログラム I （2 単位） 社会工学ファシリテーター育成プログラム II （2 単位）	
			☐	社会工学学位 P（博士前期課程、専門科目）（FTPP I ・ II）： 社会工学ファシリテーター育成 プレ プログラム I （1 単位） 社会工学ファシリテーター育成 プレ プログラム II （1 単位）	
		M S E	専 門	☐	サービス工学学位 P（博士前期課程、専門科目）（FTPP(SE)）： サービス工学ファシリテーター育成 プレ プログラム （1 単位）
				☐	サービス工学学位 P（博士前期課程、専門科目）（FTP(SE)）： サービス工学ファシリテーター育成プログラム （2 単位）
	D P P S	専 門	☒	社会工学学位 P（博士後期課程、専門科目）（FTP）： 社会工学ファシリテーター育成プログラム I （2 単位） 社会工学ファシリテーター育成プログラム II （2 単位）	
			☐	社会工学学位 P（博士後期課程、専門科目）（FTPPⅢ・Ⅳ）： 社会工学ファシリテーター育成 プレ プログラム III （1 単位） 社会工学ファシリテーター育成 プレ プログラム IV （1 単位）	
	認 定 単 位 数	2 単位			
	プ ロ ジ ェ ク ト	復興デザイン演習			
実 施 期 間	2026 年 4 月 27 日（月） ～ 2026 年 12 月 23 日（水）				
実 施 場 所	3F1100 他（要相談）				
活 動 内 容	福島県浜通り地域を対象として、現在、東京電力福島第一原子力発電所の事故後に、除染により発生した土壌などを保管している中間貯蔵施設の跡地利用を見据え、2050 年までの復興計画の立案演習を行う。 提案は、9 月下旬に〆切の復興デザイン会議全国大会 U-30 復興デザインコンペ				

	(※1) に提出し、講評を受けるとともに、11 月末に開催される復興デザイン会議に参加することで、復興デザインへの理解も深める なお、本演習は東京大学の復興デザインスタジオ (※2) と一部合同で行う予定である。現在、4/25-27 に合同での現地調査を計画中である。 ※1 U30 復興デザインコンペ ※2 復興デザインスタジオ 2025 最終提案
活 動 時 間 数	30 日間 (120 時間)
参 加 可 能 人 数	8 人程度
説 明 会 日 時	2026 年 4 月 16 日 (木) 16:00 ~ 17:00 場所 : 3F1100
備 考	説明会への参加希望者は、4 月 14 日(火)までに浦田にメールすること urata.junji.gf@u.tsukuba.ac.jp

ワークショップ／ファシリテーター育成関連科目 計画書

2026 年 3 月 24 日

担 当 教 員	浦田 淳司				
対 象 科 目	M P P S	専 門 基 礎	☐	社会工学学位 P（博士前期課程、専門基礎科目）（W）： 社会工学ワークショップ I （1 単位） 社会工学ワークショップ II （1 単位）	
			☐	社会工学学位 P（博士前期課程、専門基礎科目）（SFRR）： 地域未来創生アクティブラーニング I （2 単位） 地域未来創生アクティブラーニング II （2 単位） 地域未来創生アクティブラーニング III （2 単位）	
		専 門	☒	社会工学学位 P（博士前期課程、専門科目）（FTP）： 社会工学ファシリテーター育成プログラム I （2 単位） 社会工学ファシリテーター育成プログラム II （2 単位）	
			☐	社会工学学位 P（博士前期課程、専門科目）（FTPP I ・ II）： 社会工学ファシリテーター育成 プレ プログラム I （1 単位） 社会工学ファシリテーター育成 プレ プログラム II （1 単位）	
		M S E	専 門	☐	サービス工学学位 P（博士前期課程、専門科目）（FTPP(SE)）： サービス工学ファシリテーター育成 プレ プログラム （1 単位）
				☒	サービス工学学位 P（博士前期課程、専門科目）（FTP(SE)）： サービス工学ファシリテーター育成プログラム （2 単位）
	D P P S	専 門	☒	社会工学学位 P（博士後期課程、専門科目）（FTP）： 社会工学ファシリテーター育成プログラム I （2 単位） 社会工学ファシリテーター育成プログラム II （2 単位）	
			☐	社会工学学位 P（博士後期課程、専門科目）（FTPPⅢ・Ⅳ）： 社会工学ファシリテーター育成 プレ プログラム III （1 単位） 社会工学ファシリテーター育成 プレ プログラム IV （1 単位）	
	認 定 単 位 数	2 単位			
	プ ロ ジ ェ ク ト	都市問題キュレーション実践			
実 施 期 間	2026 年 4 月 27 日（月） ～ 2026 年 12 月 23 日（水）				
実 施 場 所	3F1100 他（要相談）				
活 動 内 容	【授業概要】 本科目は、都市問題を扱った作品（主に映画）を素材として、学生が自らテーマを設定し、作品の選定、上映企画の構成、紹介資料の作成・広報、上映後の議論の場の設計と実施を行う。 都市をめぐる社会課題を批評的に読み解きながら、				

	それらを他者へ伝え、対話の場を創出するためのキュレーション実践力を養うことを目的する。併せて、都市問題に対する理解を深め、個別の都市課題の背景や構造や都市行政の意義・価値を多角的に捉える力を育成する。 【到達目標】 1. 都市問題の中から自分のテーマを設定し、適切な作品を批評的視点から選定できる。 2. キュレーションの手法を用いて、作品と都市課題の関係を整理し企画として構成できる。 3. 上映会や議論のプログラムを自ら設計・実施し、観客との対話を成立させることができる。 4. 都市問題に関する理解を深化させ、社会課題を扱う際の視点や分析力を高める。 【授業の進め方】 ・演習主体の授業とし、各自が企画を構想し実施するプロセスを中心に進める。 ・学生は1～2人が1作品を選出し、上映企画の準備・実施・振り返りを行う。 ・授業内では進捗報告、企画のブラッシュアップ、資料作成、議論の場のデザインなどを行い、必要に応じて個別相談を実施する。 【受講要件】 ・特になし。都市研究、社会課題、メディア実践に関心のある大学院生を歓迎する。ただし、上映回数の上限を考慮し、受講者数を制限する場合がある。 ・扱う素材は映画を中心とするが、映像分析の専門知識は必須としない。 【準備・課題】 ・各回での進捗報告に向けて、作品選定、紹介文作成、企画づくりを進めること。 ・上映企画の実施に必要な準備（資料、議論テーマの設計など）を適宜行う。 ・上映にあたっては、社会工学類および関連学類の学生への広報を行う。 ・上映会実施にかかる費用は、講義側で負担する。ただし、企画準備にかかる費用は含まない。
活動時間数	25日間（100時間）
参加可能人数	8人程度
説明会日時	2026年 4月 15日（水）11:30 ～ 12:15 場所： 3F1100
備考	説明会への参加希望者は、4月15日(水)までに浦田にメールすること urata.junji.gf@u.tsukuba.ac.jp

ワークショップ／ファシリテーター育成関連科目 計画書

2026 年 3 月 31 日

担 当 教 員	堤 盛人				
対 象 科 目	M P P S	専 門 基 礎	■	社会工学学位 P（博士前期課程、専門基礎科目）（W）： 社会工学ワークショップ I（1 単位） 社会工学ワークショップ II（1 単位）	
			■	社会工学学位 P（博士前期課程、専門基礎科目）（SFRR）： 地域未来創生アクティブラーニング I（2 単位） 地域未来創生アクティブラーニング II（2 単位） 地域未来創生アクティブラーニング III（2 単位）	
		専 門	■	社会工学学位 P（博士前期課程、専門科目）（FTP）： 社会工学ファシリテーター育成プログラム I（2 単位） 社会工学ファシリテーター育成プログラム II（2 単位）	
			■	社会工学学位 P（博士前期課程、専門科目）（FTPP I・II）： 社会工学ファシリテーター育成 プレ プログラム I（1 単位） 社会工学ファシリテーター育成 プレ プログラム II（1 単位）	
		M S E	専 門	■	サービス工学学位 P（博士前期課程、専門科目）（FTPP(SE)）： サービス工学ファシリテーター育成 プレ プログラム（1 単位）
				■	サービス工学学位 P（博士前期課程、専門科目）（FTP(SE)）： サービス工学ファシリテーター育成プログラム（2 単位）
	D P P S	専 門	■	社会工学学位 P（博士後期課程、専門科目）（FTP）： 社会工学ファシリテーター育成プログラム I（2 単位） 社会工学ファシリテーター育成プログラム II（2 単位）	
			■	社会工学学位 P（博士後期課程、専門科目）（FTPPⅢ・Ⅳ）： 社会工学ファシリテーター育成 プレ プログラム III（1 単位） 社会工学ファシリテーター育成 プレ プログラム IV（1 単位）	
	認 定 単 位 数	2 単位			
	プ ロ ジ ェ ク ト	石岡市地域連携プロジェクト 2026			
実 施 期 間	時期未定				
実 施 場 所	筑波大学・石岡市役所				
活 動 内 容	石岡市内高校生による石岡市まちづくりワークショップにおいて、ファシリテーターとして活動する。2025 年度までと同様に、資料作成などの事前準備、シンポジウムの発表指導を含め、オンサイトとオンラインを併用して行う。				
活 動 時 間 数	3 日間（ 18 時間）				

参 加 可 能 人 数	若干名
説 明 会 日 時	日時・場所未定
備 考	(1) 能動的に活動できる方 (2) 社会工学の基礎学力を有している方

ワークショップ／ファシリテーター育成関連科目 計画書

2026 年 3 月 31 日

担 当 教 員	堤 盛人				
対 象 科 目	M P P S	専 門 基 礎	■	社会工学学位 P（博士前期課程、専門基礎科目）（W）： 社会工学ワークショップ I （1 単位） 社会工学ワークショップ II （1 単位）	
			■	社会工学学位 P（博士前期課程、専門基礎科目）（SFRR）： 地域未来創生アクティブラーニング I （2 単位） 地域未来創生アクティブラーニング II （2 単位） 地域未来創生アクティブラーニング III （2 単位）	
		専 門	■	社会工学学位 P（博士前期課程、専門科目）（FTP）： 社会工学ファシリテーター育成プログラム I （2 単位） 社会工学ファシリテーター育成プログラム II （2 単位）	
			■	社会工学学位 P（博士前期課程、専門科目）（FTPP I ・ II）： 社会工学ファシリテーター育成 プレ プログラム I （1 単位） 社会工学ファシリテーター育成 プレ プログラム II （1 単位）	
		M S E	専 門	■	サービス工学学位 P（博士前期課程、専門科目）（FTPP(SE)）： サービス工学ファシリテーター育成 プレ プログラム （1 単位）
				■	サービス工学学位 P（博士前期課程、専門科目）（FTP(SE)）： サービス工学ファシリテーター育成プログラム （2 単位）
	D P P S	専 門	■	社会工学学位 P（博士後期課程、専門科目）（FTP）： 社会工学ファシリテーター育成プログラム I （2 単位） 社会工学ファシリテーター育成プログラム II （2 単位）	
			■	社会工学学位 P（博士後期課程、専門科目）（FTPPⅢ ・ Ⅳ）： 社会工学ファシリテーター育成 プレ プログラム III （1 単位） 社会工学ファシリテーター育成 プレ プログラム IV （1 単位）	
	認 定 単 位 数	2 単位			
	プ ロ ジ ェ ク ト	潮来市地域連携プロジェクト 2026			
実 施 期 間	時期未定				
実 施 場 所	筑波大学・潮来高校・潮来市役所				
活 動 内 容	潮来市内高校生による潮来市まちづくりワークショップにおいて、ファシリテーターとして活動する。2025 年度までと同様に、資料作成などの事前準備、シンポジウムの発表指導を含め、オンサイトとオンラインを併用して行う。				
活 動 時 間 数	3 日間 （ 18 時間）				

参 加 可 能 人 数	若干名
説 明 会 日 時	日時・場所未定
備 考	(1) 能動的に活動できる方 (2) 社会工学の基礎学力を有している方

ワークショップ／ファシリテーター育成関連科目 計画書

2026 年 3 月 31 日

担 当 教 員	堤 盛人				
対 象 科 目	M P P S	専 門 基 礎	■	社会工学学位 P（博士前期課程、専門基礎科目）（W）： 社会工学ワークショップ I （1 単位） 社会工学ワークショップ II （1 単位）	
			■	社会工学学位 P（博士前期課程、専門基礎科目）（SFRR）： 地域未来創生アクティブラーニング I （2 単位） 地域未来創生アクティブラーニング II （2 単位） 地域未来創生アクティブラーニング III （2 単位）	
		専 門	■	社会工学学位 P（博士前期課程、専門科目）（FTP）： 社会工学ファシリテーター育成プログラム I （2 単位） 社会工学ファシリテーター育成プログラム II （2 単位）	
			■	社会工学学位 P（博士前期課程、専門科目）（FTPP I ・ II）： 社会工学ファシリテーター育成 プレ プログラム I （1 単位） 社会工学ファシリテーター育成 プレ プログラム II （1 単位）	
		M S E	専 門	■	サービス工学学位 P（博士前期課程、専門科目）（FTPP(SE)）： サービス工学ファシリテーター育成 プレ プログラム （1 単位）
				■	サービス工学学位 P（博士前期課程、専門科目）（FTP(SE)）： サービス工学ファシリテーター育成プログラム （2 単位）
	D P P S	専 門	■	社会工学学位 P（博士後期課程、専門科目）（FTP）： 社会工学ファシリテーター育成プログラム I （2 単位） 社会工学ファシリテーター育成プログラム II （2 単位）	
			■	社会工学学位 P（博士後期課程、専門科目）（FTPPⅢ ・ Ⅳ）： 社会工学ファシリテーター育成 プレ プログラム III （1 単位） 社会工学ファシリテーター育成 プレ プログラム IV （1 単位）	
	認 定 単 位 数	2 単位			
	プ ロ ジ ェ ク ト	北海道天塩町地域連携プロジェクト 2026			
実 施 期 間	時期未定				
実 施 場 所	筑波大学・天塩町役場				
活 動 内 容	北海道天塩町の高校生による天塩町まちづくりワークショップにおいて、ファシリテーターとして活動する。2025 年度までと同様に、資料作成などの事前準備、シンポジウムの発表指導を含め、オンサイトとオンラインを併用して行う。				
活 動 時 間 数	4 日間 （ 24 時間）				

参 加 可 能 人 数	若干名
説 明 会 日 時	日時・場所未定
備 考	(1) 能動的に活動できる方 (2) 社会工学の基礎学力を有している方

ワークショップ／ファシリテーター育成関連科目 計画書

2026 年 3 月 31 日

担 当 教 員	堤 盛人				
対 象 科 目	M P P S	専 門 基 礎	■	社会工学学位 P（博士前期課程、専門基礎科目）（W）： 社会工学ワークショップ I （1 単位） 社会工学ワークショップ II （1 単位）	
			■	社会工学学位 P（博士前期課程、専門基礎科目）（SFRR）： 地域未来創生アクティブラーニング I （2 単位） 地域未来創生アクティブラーニング II （2 単位） 地域未来創生アクティブラーニング III （2 単位）	
		専 門	■	社会工学学位 P（博士前期課程、専門科目）（FTP）： 社会工学ファシリテーター育成プログラム I （2 単位） 社会工学ファシリテーター育成プログラム II （2 単位）	
			■	社会工学学位 P（博士前期課程、専門科目）（FTPP I ・ II）： 社会工学ファシリテーター育成 プレ プログラム I （1 単位） 社会工学ファシリテーター育成 プレ プログラム II （1 単位）	
		M S E	専 門	■	サービス工学学位 P（博士前期課程、専門科目）（FTPP(SE)）： サービス工学ファシリテーター育成 プレ プログラム （1 単位）
				■	サービス工学学位 P（博士前期課程、専門科目）（FTP(SE)）： サービス工学ファシリテーター育成プログラム （2 単位）
	D P P S	専 門	■	社会工学学位 P（博士後期課程、専門科目）（FTP）： 社会工学ファシリテーター育成プログラム I （2 単位） 社会工学ファシリテーター育成プログラム II （2 単位）	
			■	社会工学学位 P（博士後期課程、専門科目）（FTPPⅢ ・ Ⅳ）： 社会工学ファシリテーター育成 プレ プログラム III （1 単位） 社会工学ファシリテーター育成 プレ プログラム IV （1 単位）	
	認 定 単 位 数	2 単位			
	プ ロ ジ ェ ク ト	妙高市地域連携プロジェクト 2026			
実 施 期 間	時期未定				
実 施 場 所	筑波大学・新井高校・妙高市役所				
活 動 内 容	妙高市内高校生による妙高市まちづくりワークショップにおいて、ファシリテーターとして活動する。2025 年度までと同様に、資料作成などの事前準備、シンポジウムの発表指導を含め、オンサイトとオンラインを併用して行う。				
活 動 時 間 数	4 日間 （ 24 時間）				

参 加 可 能 人 数	若干名
説 明 会 日 時	日時・場所未定
備 考	(1) 能動的に活動できる方 (2) 社会工学の基礎学力を有している方

ワークショップ／ファシリテーター育成関連科目 計画書

2026 年 4 月 3 0 日

担 当 教 員	有田 智一				
対 象 科 目	M P P S	専 門 基 礎	■	社会工学学位 P（博士前期課程、専門基礎科目）（W）： 社会工学ワークショップ I（1 単位） 社会工学ワークショップ II（1 単位）	
			□	社会工学学位 P（博士前期課程、専門基礎科目）（SFRR）： 地域未来創生アクティブラーニング I（2 単位） 地域未来創生アクティブラーニング II（2 単位） 地域未来創生アクティブラーニング III（2 単位）	
		専 門	■	社会工学学位 P（博士前期課程、専門科目）（FTP）： 社会工学ファシリテーター育成プログラム I（2 単位） 社会工学ファシリテーター育成プログラム II（2 単位）	
			■	社会工学学位 P（博士前期課程、専門科目）（FTPP I・II）： 社会工学ファシリテーター育成 プレ プログラム I（1 単位） 社会工学ファシリテーター育成 プレ プログラム II（1 単位）	
		M S E	専 門	■	サービス工学学位 P（博士前期課程、専門科目）（FTPP(SE)）： サービス工学ファシリテーター育成 プレ プログラム（1 単位）
				■	サービス工学学位 P（博士前期課程、専門科目）（FTP(SE)）： サービス工学ファシリテーター育成プログラム（2 単位）
	D P P S	専 門	■	社会工学学位 P（博士後期課程、専門科目）（FTP）： 社会工学ファシリテーター育成プログラム I（2 単位） 社会工学ファシリテーター育成プログラム II（2 単位）	
			■	社会工学学位 P（博士後期課程、専門科目）（FTPPⅢ・Ⅳ）： 社会工学ファシリテーター育成 プレ プログラム III（1 単位） 社会工学ファシリテーター育成 プレ プログラム IV（1 単位）	
	認 定 単 位 数	2 単位			
	プ ロ ジ ェ ク ト	公民協働型都市開発プロジェクト提案ワークショップ			
実 施 期 間	2026 年 5 月 18 日（月） ～ 2026 年 8 月 31 日（月）				
実 施 場 所	対面（適宜連絡）及びオンライン				
活 動 内 容	米国 Urban Land Institute(ULI)アジア部門と共同で開催する公民協働型都市開発プロジェクト提案ワークショップに参加し、海外における民間事業者提案による公民協働型都市開発プロジェクトについて学習する。内容は ULI が開発した Urban Plan というワークショッププログラムに基づく。英語教材の内容に				

	基づきワークショップは英語で実施する。教材の理解を深めるために、日本の 公民連携型都市開発の実践例等と比較しながら講義・討論等も併せて実施す る。
活 動 時 間 数	1 5 日 間 （ 6 0 時 間 ）
参 加 可 能 人 数	8 人 前 後
説 明 会 日 時	2 0 2 6 年 5 月 1 2 日（火） 17:00 ～ 17:30 場 所： オンライン
備 考	履修希望者は事前に有田まで連絡をとって下さい。

ワークショップ／ファシリテーター育成関連科目 計画書

2026 年 7 月 6 日

担 当 教 員	松原康介				
対 象 科 目	M P P S	専 門 基 礎	■	社会工学学位 P（博士前期課程、専門基礎科目）（W）： 社会工学ワークショップ I （1 単位） 社会工学ワークショップ II （1 単位）	
			□	社会工学学位 P（博士前期課程、専門基礎科目）（SFRR）： 地域未来創生アクティブラーニング I （2 単位） 地域未来創生アクティブラーニング II （2 単位） 地域未来創生アクティブラーニング III （2 単位）	
		専 門	■	社会工学学位 P（博士前期課程、専門科目）（FTP）： 社会工学ファシリテーター育成プログラム I （2 単位） 社会工学ファシリテーター育成プログラム II （2 単位）	
			□	社会工学学位 P（博士前期課程、専門科目）（FTPP I ・ II）： 社会工学ファシリテーター育成 プレ プログラム I （1 単位） 社会工学ファシリテーター育成 プレ プログラム II （1 単位）	
		M S E	専 門	□	サービス工学学位 P（博士前期課程、専門科目）（FTPP(SE)）： サービス工学ファシリテーター育成 プレ プログラム （1 単位）
				□	サービス工学学位 P（博士前期課程、専門科目）（FTP(SE)）： サービス工学ファシリテーター育成プログラム （2 単位）
	D P P S	専 門	□	社会工学学位 P（博士後期課程、専門科目）（FTP）： 社会工学ファシリテーター育成プログラム I （2 単位） 社会工学ファシリテーター育成プログラム II （2 単位）	
			□	社会工学学位 P（博士後期課程、専門科目）（FTPPⅢ ・ Ⅳ）： 社会工学ファシリテーター育成 プレ プログラム III （1 単位） 社会工学ファシリテーター育成 プレ プログラム IV （1 単位）	
	認 定 単 位 数	2 単位			
	プ ロ ジ ェ ク ト	プレチニックの都市を読む——東欧三都市における共修型まちづくり PBL（多文化共修事業）			
実 施 期 間	事前学習 2026/07/15, 07/22 現地活動実施期間 2026/08/06-2026/08/15 事後学修日 2026/8/18、8/19				
実 施 場 所	ウィーン・プラハ・リュブリャナ				

活 動 内 容	スロヴェニアのヨジェ・プレチニックによる建築・都市計画群は、ウィーン、イタリア、プラハでの経験が結実した地中海と東欧の融合として評価され、2021年にユネスコ世界遺産に登録された。しかし登録後は観光需要の急増と短期賃貸拡大による住宅価格高騰・居住人口流出が進んでおり、歴史的空間を保存に留めず現代都市生活と共存させる方策が問われている。 本プロジェクトは、筑波大学とリュブリャナ大学の協定を基盤に、Sonja Ifko 教授および Miloš Kosec 博士との共同ワークショップを核とした多文化共修型 PBL として構想される。2026 年 8 月に約 10 日間、プレチニックゆかりのオーストリア・チェコ・スロヴェニアの複数都市を巡る宿泊滞在型の比較調査を実施し、歴史的建築資源と現代都市機能の統合のあり方を現地調査・ヒアリング・行政資料収集を通じて分析する。リュブリャナでのワークショップでは日本人参加者と現地専門家・学生が混合チームを組み、「歴史的市街地における持続可能なまちづくり」をテーマに協働提案に取り組む。
活 動 時 間 数	14 日間 (80 時間)
参 加 可 能 人 数	10 人
説 明 会 日 時	2026 年 7 月 14 日 (火) 15:30~16:30 場所: 8A109
備 考	

ワークショップ／ファシリテーター育成関連科目 計画書

2026 年 7 月 6 日

担 当 教 員	松原康介				
対 象 科 目	M P P S	専 門 基 礎	■	社会工学学位 P（博士前期課程、専門基礎科目）（W）： 社会工学ワークショップ I （1 単位） 社会工学ワークショップ II （1 単位）	
			□	社会工学学位 P（博士前期課程、専門基礎科目）（SFRR）： 地域未来創生アクティブラーニング I （2 単位） 地域未来創生アクティブラーニング II （2 単位） 地域未来創生アクティブラーニング III （2 単位）	
		専 門	■	社会工学学位 P（博士前期課程、専門科目）（FTP）： 社会工学ファシリテーター育成プログラム I （2 単位） 社会工学ファシリテーター育成プログラム II （2 単位）	
			□	社会工学学位 P（博士前期課程、専門科目）（FTPP I ・ II）： 社会工学ファシリテーター育成 プレ プログラム I （1 単位） 社会工学ファシリテーター育成 プレ プログラム II （1 単位）	
		M S E	専 門	□	サービス工学学位 P（博士前期課程、専門科目）（FTPP(SE)）： サービス工学ファシリテーター育成 プレ プログラム （1 単位）
				□	サービス工学学位 P（博士前期課程、専門科目）（FTP(SE)）： サービス工学ファシリテーター育成プログラム （2 単位）
	D P P S	専 門	□	社会工学学位 P（博士後期課程、専門科目）（FTP）： 社会工学ファシリテーター育成プログラム I （2 単位） 社会工学ファシリテーター育成プログラム II （2 単位）	
			□	社会工学学位 P（博士後期課程、専門科目）（FTPPⅢ・Ⅳ）： 社会工学ファシリテーター育成 プレ プログラム III （1 単位） 社会工学ファシリテーター育成 プレ プログラム IV （1 単位）	
認 定 単 位 数	2 単位				
プ ロ ジ ェ ク ト	アルジェリアの大地に学ぶ持続可能な観光開発 シーズン 2（多文化共修事業）				
実 施 期 間	事前学習 2026/7/30, 2026/7/31 現地活動実施期間 2026/8/25-2026/9/7 事後学修日 2026/9/8/, 2026/9/9				
実 施 場 所	パリ、アンナバ、ガルダイア、ブ・サアード、ビスクラ				
活 動 内 容	乾燥地帯の資源国アルジェリアの持続可能な観光開発を社会課題とする。モロッコ、チュニジアと比較して観光開発が遅れているアルジェリアにおいて、先駆者				

	であるフランス人建築家パイオンの観光施設に実際に宿泊をしながらアクティブラーニングを実施する。シーズン2は、特に砂漠のアオシス地帯を中心に活動する。
活 動 時 間 数	18 日間 (85 時間)
参 加 可 能 人 数	10 人
説 明 会 日 時	2026 年 7 月 16 日 (木) 15:30~16:30 場所 : 8A109
備 考	

ワークショップ／ファシリテーター育成関連科目 計画書

2026 年 9 月 29 日

担 当 教 員	松原康介				
対 象 科 目	M P P S	専 門 基 礎	■	社会工学学位 P（博士前期課程、専門基礎科目）（W）： 社会工学ワークショップ I （1 単位） 社会工学ワークショップ II （1 単位）	
			□	社会工学学位 P（博士前期課程、専門基礎科目）（SFRR）： 地域未来創生アクティブラーニング I （2 単位） 地域未来創生アクティブラーニング II （2 単位） 地域未来創生アクティブラーニング III （2 単位）	
		専 門	■	社会工学学位 P（博士前期課程、専門科目）（FTP）： 社会工学ファシリテーター育成プログラム I （2 単位） 社会工学ファシリテーター育成プログラム II （2 単位）	
			□	社会工学学位 P（博士前期課程、専門科目）（FTPP I・II）： 社会工学ファシリテーター育成 プレ プログラム I （1 単位） 社会工学ファシリテーター育成 プレ プログラム II （1 単位）	
		M S E	専 門	□	サービス工学学位 P（博士前期課程、専門科目）（FTPP(SE)）： サービス工学ファシリテーター育成 プレ プログラム （1 単位）
				□	サービス工学学位 P（博士前期課程、専門科目）（FTP(SE)）： サービス工学ファシリテーター育成プログラム （2 単位）
	D P P S	専 門	□	社会工学学位 P（博士後期課程、専門科目）（FTP）： 社会工学ファシリテーター育成プログラム I （2 単位） 社会工学ファシリテーター育成プログラム II （2 単位）	
			□	社会工学学位 P（博士後期課程、専門科目）（FTPPⅢ・Ⅳ）： 社会工学ファシリテーター育成 プレ プログラム III （1 単位） 社会工学ファシリテーター育成 プレ プログラム IV （1 単位）	
認 定 単 位 数	2 単位				
プ ロ ジ ェ ク ト	建築と都市で学ぶシルクロードの東西交流				
実 施 期 間	事前学習 2026/12/10、2026/12/17 現地活動実施期間 2027/1/7ー/2027/1/14 事後学修日 2027/1/21、2027/1/28				
実 施 場 所	ヒヴァ、ブハラ、サマルカンド、タシケント等				
活 動 内 容	中央アジアは、古来から西アジアと中国を結ぶシルクロードとして知られてきた。イランとの相互影響が色濃く見えるモスクやキャラバンサライ、天蓋型市場				

	（スーク）といった建築と都市の特徴がある。一方、老朽化を巡って JICA を含む国際機関が持続可能な開発を目指した世界遺産保全に動いてもいる。本活動では、対象参加国の主要都市を巡り、現地学生との学び合いに基づく建築と都市の共修活動に取り組む。
活 動 時 間 数	8 日間（ 85 時間）
参 加 可 能 人 数	15 人
説 明 会 日 時	2026 年 12 月 8 日（火） 15:30～16:30 場所：8A109
備 考	